

39 「狂言の多様化—シェイクスピア狂言について」（『武蔵野学院大学日本総合研究所研究紀要』第9輯、武蔵野学院大学日本総合研究所、平成25年4月）、pp.397-403

「プロローグ」「1 滝静寿編『シェイクスピアと狂言』（1992）」「2 片山博通『二人女房』」「3 Theatre Project Si と関根勝『狂言とコンメディア・デッラルテ：東西文化融合のダイナミズム』（2008）」「4 シェイクスピア狂言研究の現状」「エピローグ」の順で論じた。狂言の多様化をシェイクスピア劇との融合の観点から、これまでの上演記録の訂正と最新の研究状況を紹介した。